

心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校



令和5年度

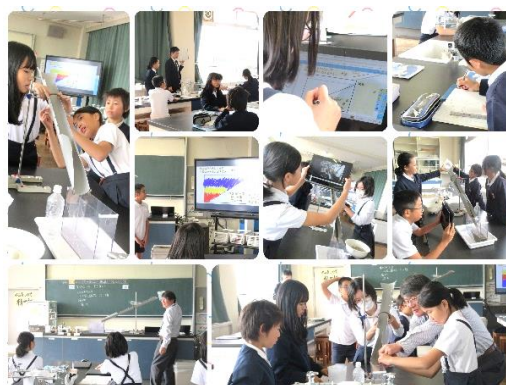
学校便り 第29号

R5.11.8発行

## 兵庫型学習システム実施状況調査に係る学校訪問

10月30日（月）に見出しの件で、兵庫県教育委員会指導主事と加古川市教育委員会指導主事の訪問を受けました。県下の教職員が全教育活動の指標とする『令和5年度指導の重点』で、兵庫県教育長による「はじめに」の中に、以下の文章があります。

国においては、「令和の日本型学校教育」の姿として、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業実践につなげることが重要としています。また、一層進展する高度情報化社会を生きていく上で必要な、情報活用能力の育成等を図るため、ICTを適切かつ効果的に活用した学習活動の充実にも、より一層取り組んでいく必要があります。



兵庫型学習システムとは、上記の実現に向けた指導を目的としている学習システムのことで、本校は、教科担任として理科で教員が加配されており、より専門性の高い授業が行われています。訪問では、6年生の理科と5年生の外国語の授業を参観していただきました。

**6年生理科**…問題「水のはたらきによって、地層はできるのだろうか」に取り組みました。予想では、全員「できる」でしたが、実験の前に地層がどのようになるか、SKYMENU発表ノートで考え、提出しました。その後、担当が時間をかけて準備した実験道具を使って3つの班に分かれ、実験をしました。水が流れていくさまや「れき（小石）」「砂」「でい（泥）」がどのように地層を作っていくか、Chromebookで撮影をしました。県の指導主事からは、Chromebookの活用が適切であったという感想をいただきました。**5年生外国語**…“Where is the post office?”の学習をしていました。担当が、オールイングリッシュで授業を展開していましたが、子どもたちはとまどうこともなく楽しそうに学んでいました。



授業参観後の指導助言では、両授業とも専門性のある非常にレベルの高い授業であった。さらに個別最適化した授業ができるのではないかと期待させるような授業であり、まさに兵庫型学習システムを最大限に生かしているという言葉がいただきました。ちなみに、令和4年度実施の全国学力・学習状況調査での理科の結果は、県・国を大きく上回り、「理科の観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている」と回答した児童は100%でした。

# 6年生 台湾の学校とオンライン国際交流

2日（木）9時50分から11時過ぎまで、約70分にわたり、台湾の台中市大元國小学校と今年度第1回目となるオンライン交流を実施しました。初回なのでまずそれぞれ自己紹介、お互いが住んでいる地域や学校の紹介もして、その後クイズに答える時間もありました。学校や地域紹介のプレゼンテーションコンテンツとして、大元國小学校が“Canva”を使用していたので、本校もそれを初めて使用しました。学校紹介では、時間割、給食のメニュー、制服や体操服、登校の様子、学校行事などを紹介し合いました。大元國小学校は、制服はありますが、水曜日は自由なんだそうです。また、加古川市と台中市の特産物や史跡などの紹介もありましたが、牛肉の写真を見たときに、大元國小学校の子どもたちから「おお〜!!」というどよめきが起こったのが印象的でした。最初は緊張していた子どもたちも、徐々に雰囲気慣れ、ボディランゲージで交流する姿も見られました。大元國小学校の一人が「学校や住む国によって違いがあるということがわかった」という感想を言っていました。まさにそれが、国際交流の目的であると思います。最後は画面越しに一緒に写真におさまり、次回の約束をしました。大元國小学校の皆さん、谢谢、再見！

台湾：台中市大元國小 (Dayuan Elementary School)

## さまざまなオンライン交流を実施



### ① 1年生 志方小学校1年生とオンライン交流



2日（木）1時間目に、1年生が志方小学校の1年生とオンラインで交流を実施しました。まずは、それぞれの自己紹介で、名前、就学前の出身園、好きな遊び、今がんばっていること、という順で発表していきました。自己紹介前から、画面を通して同じこども園、保育園同士が手を振ったり、名前を読んだりする場面もあり盛り上がりました。その後、それぞれ学習発表会のプログラムを披露しあって、終わりました。合同マラソン大会で会いましょう。

### ② 5年生 トヨタ北九州工場リモート見学

6日（月）の6時間目14時半より、5年生が福岡県宮若市にあるトヨタ自動車九州宮田工場とリモートでつないで、工場見学をしました。宮田工場はレクサスをつくる工場だそうです。まず、クイズが出題され、その後組立工場見学の動画を見ました。人、ロボット、部品会社が協力してつくり、何より安全と品質にこだわっているそうです。最後に子どもたちからの質問にも答えてくださいました。遠く離れた福岡県の工場とも、オンラインでなら見学することができます。

